

# 新プラ法に関する分別計画/実績表（10月～12月）

計画	リサイクル率	100%
----	--------	------

実績	リサイクル率	82.69%
----	--------	--------

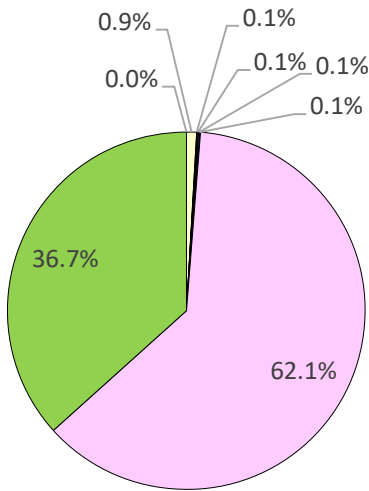
マテリアル	52.01%
-------	--------

ケミカル	17.41%
------	--------

サーマル	13.27%
------	--------

エミッション	17.31%
--------	--------

## 一次運搬数量・CO2排出量



硬質	1,041
軟質非塩素	4,286
硬質・軟質塩素	2,151
複合材・特殊物	703
内訳数量	8,181.0
硬質	275
軟質非塩素	3,519
硬質・軟質塩素	226
複合材・特殊物	814
内訳数量	4,834.0

品名	数量	CO2
非塩素軟質系(スマコ)	3.0	0
非塩素軟質系(TSB)	115.6	0
塩素・非塩素軟質系	8.3	0.027
硬質系(フレコン)	17.0	0.056
Cプラ(フレコン)	15.0	0.050
Bプラ(フレコン)	7.0	0.023
廃プラ未分類	8,181.0	26.997
廃プラ混合	4,834.0	15.952
合計	13,180.9	43.106

## 中間処理・CO2排出量

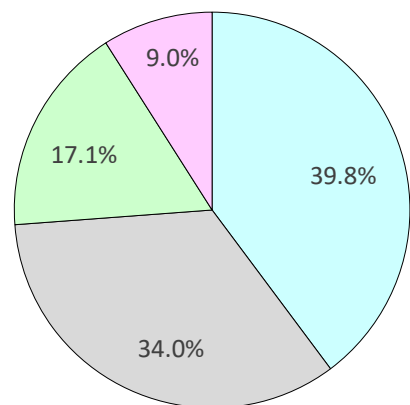
破碎・圧縮率	66.4%
--------	-------

破碎・圧縮量	8,746.4 m3
--------	------------

電気	36,574 kwh	0.000 t-CO2
----	------------	-------------

燃料	15,022 ㍓	39.187 t-CO2
----	----------	--------------

## 二次運搬数量CO2排出量



用途	数量	CO2
マテリアル	2,306.5	31.437
ケミカル	772.0	26.853
サーマル	588.6	13.538
エミッション	767.4	7.145
合計	4,434.5	78.973

## 品名別仕様先別搬出実績表（10月～12月）

品目	仕様先	用途	M. C. T. E (m <sup>3</sup> )				品目別搬出数量 (m <sup>3</sup> )
			M:マテリアル	C:ケミカル	T:サーマル	E:エミッション	
廃 プラ	リファイン	塩ビシート原料	142.5				2,440.5
	エコロ	再生原料	47.0				
	不二桂商事	再生原料	1,026.0				
	和円商事	再生原料	0.0				
	和円クリーン・エチゴ	再生原料	18.0				
	豊栄化学	フォーミング抑制剤 (副資材)		123.0			
	北越コーポレーション	フラフ燃料 (代替燃料)			38.0		
	トクヤマ	フラフ燃料 (代替燃料)			126.0		
	ナコード(太平洋セメント)	フラフ燃料 (代替燃料)			170.0		
	矢島礦業所	安定型埋立				0.0	
埼玉県環境	管理型埋立				750.0		
混 合	三島谷興産	セメント原料	1,073.0				1,994.0
	大瀧商店	フォーミング抑制剤 (副資材)		649.0			
	エコクルジャパン	フォーミング抑制剤 (副資材)		0.0			
	苫小牧清掃社	鎮静済		0.0			
	ツネイシカムテックス	発電原料			68.4	7.6	
	アクトリー	発電原料			186.2	9.8	
合 計			2,306.5 (52.01%)	772.0 (17.41%)	588.6 (13.27%)	767.4 (17.31%)	4,434.5

☆一次運搬数量・CO2排出量について

※車両(4tコンテナ)・距離(往復60km)・CO2係数(0.00262t-CO2/ℓ)を基準に算出、1m<sup>3</sup>あたり(0.0033t-CO2)。

※混合に含まれる廃プラスチック類の割合は、15.6%となります。

☆中間処理・CO2排出量について

※中間処理に必要とされる電力は、「再生可能エネルギー」を使用の為、(0.000t-CO2)となります。

※中間処理に必要とされる燃料は、1m<sup>3</sup>あたり1.15ℓ(0.003t-CO2)となります。

※M:マテリアルリサイクル: マテリアル(物)からマテリアル(物)へと再利用(リサイクル)すること

C:ケミカルリサイクル: 使用済みの資源を化学的(chemical)に分解し、原料に変えてリサイクルする方法(高温で熱分解など)

T:サーマルリカバリー: 廃棄物等から熱エネルギーを回収すること(廃棄物発電、代替燃料など)

E:エミッション: 埋立処分

※上記の定義は弊社中間所以後、仕様先利用用途による

※リサイクル率とは、エミッション以外のリサイクルカウントとしています。